

連載

「抗加齢」「健康増進」「健康保持」
— 市民の要望に応えるために

近畿大学アンチエイジングセンターの取り組み④

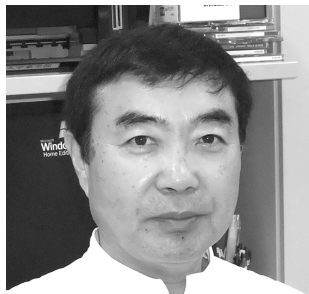
● 近畿大学 医学部奈良病院薬剤部 副薬局長 立花 貞信



近畿大学医学部奈良病院

近畿大学アンチエイジングセンターは医学・薬学・農学・健康スポーツを集約して抗加齢・健康増進・健康保持をめざして設立されました。大

M (evidence - based medicine) などから



学としての取り組みは科学的な根拠に基づく情報発信を使命と考えま

す。アンチエイジングに

関する研究も「本当に人

体にとって良い効果をも

たらす」証拠を示しては

じめて科学者が推奨する

アンチエイジングツール

であるといえます。つま

り、人体に投与して（施

術して）その効果を実

証する場が必要なので

す。このように経験に基

づいたものではなく、根

拠に基づいた医療を行

おうという考え方をEB

M (evidence - based

medicine) とします。

品開発の臨床試験が実施

は市販されたお薬

が当たり前のよう

に使われています

が、これらの薬も市場に出るまでは全てボランティアの方々の善意による試験（治験）をクリアしてきたものです。近畿大学医学部奈良病院では治験（医薬品の開発段階における臨床試験）の実

「EBMに基づくアンチエイジング効果」を検証

績に基づきアンチエイジング関連の臨床試験も行っています。

今までは医薬品や医療機器が中心でしたが、今後は健康食品（トクホ・栄養機能食品）やサプリメントあるいはトレーニングに対しても臨床効果を実証する試験を行って

いく予定です。今回は医学部奈良病院における臨床研究の取り組みとアンチエイジングドックについてご紹介しましょう。

臨床試験と一口に言っても「ナチスドイツの人体実験」を連想させるものであってはいけません。現在の医療の場における臨床試験は全て「ヘルシンキ宣言」に則り、被験者の人権を最優先に考えた理念に基づいて行われています。日本では GCP (Good Clinical Practice) に基づき医療

品開発の臨床試験が実施されています。当院においては開院当初からこの GCP を遵守して組織・体制作りをしてきました。院内には治験審査委員会が設置されており、治験（臨床研究）の倫理性や実施計画の妥当性を審議し、試験が終了するまで積極的に関与しています。

また、薬剤部内におか

れた治験事務局が院内で実施される臨床研究が円滑に進行するようサポート。治験事務局では実績を生かして依頼を受けた臨床試験実施計画の立案サポートを行っています。医師あるいは大学内の他学部の研究者、また企業からの臨床研究相談を受けて具体的な臨床試験計画を組み立て実施するコンサルティングを行い、産学連携に貢献しています。

近畿大学医学部奈良病院における臨床試験

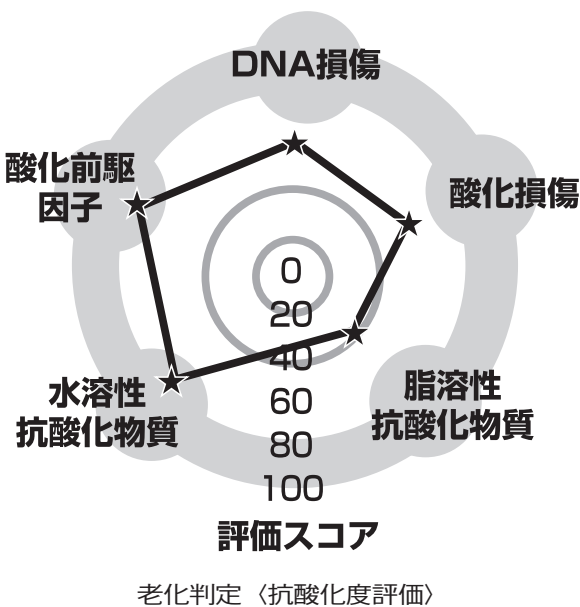
臨床試験と一口に言っても「ナチスドイツの人体実験」を連想させるものであってはいけません。現在の医療の場における臨床試験は全て「ヘルシンキ宣言」に則り、被験者の人権を最優先に考えた理念に基づいて行われています。日本では GCP (Good Clinical Practice) に基づき医療

品開発の臨床試験が実施されています。当院においては開院当初からこの GCP を遵守して組織・体制作りをしてきました。院内には治験審査委員会が設置されており、治験（臨床研究）の倫理性や実施計画の妥当性を審議し、試験が終了するまで積極的に関与しています。

また、薬剤部内におか

れた治験事務局が院内で実施される臨床研究が円滑に進行するようサポート。治験事務局では実績を生かして依頼を受けた臨床試験実施計画の立案サポートを行っています。医師あるいは大学内の他学部の研究者、また企業からの臨床研究相談を受けて具体的な臨床試験計画を組み立て実施するコンサルティングを行い、産学連携に貢献しています。

酸化ストレスプロファイル (OSP) 結果報告



トや栄養補助食品あるいはトレーニング法などに対し「EBMに基づいた臨床試験（製造承認まで）ではHbA1cや血糖値などの検討はされてい

ますが、酸化ストレスに対する改善度は最近注目された項目のためデータは十分ありません。

そこで、α-グルコシダーゼ阻害剤を交差することにより、8-OHd

Gの変化を測定し酸化ストレスの変化を検討する臨床試験を組み立て、現在実施しております。このように、同じ疾患用薬の中でも、酸化ストレスの比較によって薬剤が選

択できる指針を作成してゆきます。

今後は、アンチエイジングセンターが中心となって組織される、「アンチエイジングセンター友の会（仮称）」と協力し、近畿大学発のサプリメント

の効果があることが投与される臨床試験について、アンチエイジングにはある種のストレスが生活習慣病の発症及び進行に大きく関わっているという考え方があります。これらのストレスの指標となるのがバイオマーカーといい、たとえば糖尿病に

関して、このマーカーを測定することにより糖尿病薬の効果を評価してみようとする試みを実施しています。現在、酸化ストレスマーカーはいくつか提唱され、尿の8-OHdGなどが糖尿病に

関係が深いと考えられる代表的なものです。糖尿病治療において、食後過血糖が問題になる場合にはα-グルコシダーゼ阻害剤（腸管からの糖の吸収を遅らせる

効果がある）が投与される臨床試験について、アンチエイジングにはある種のストレスが生活習慣病の発症及び進行に大きく関わっているという考え方があります。これらのストレスの指標となるのがバイオマーカーといい、たとえば糖尿病に

関して、このマーカーを測定することにより糖尿病薬の効果を評価してみようとする試みを実施しています。現在、酸化ストレスマーカーはいくつか提唱され、尿の8-OHdGなどが糖尿病に

関係が深いと考えられる代表的なものです。糖尿病治療において、食後過血糖が問題になる場合にはα-グルコシダーゼ阻害剤（腸管からの糖の吸収を遅らせる

効果がある）が投与される臨床試験について、アンチエイジングにはある種のストレスが生活習慣病の発症及び進行に大きく関わっているという考え方があります。これらのストレスの指標となるのがバイオマーカーといい、たとえば糖尿病に

関して、このマーカーを測定することにより糖尿病薬の効果を評価してみようとする試みを実施しています。現在、酸化ストレスマーカーはいくつか提唱され、尿の8-OHdGなどが糖尿病に

関係が深いと考えられる代表的なものです。糖尿病治療において、食後過血糖が問題になる場合にはα-グルコシダーゼ阻害剤（腸管からの糖の吸収を遅らせる

効果がある）が投与される臨床試験について、アンチエイジングにはある種のストレスが生活習慣病の発症及び進行に大きく関わっているという考え方があります。これらのストレスの指標となるのがバイオマーカーといい、たとえば糖尿病に

関して、このマーカーを測定することにより糖尿病薬の効果を評価してみようとする試みを実施しています。現在、酸化ストレスマーカーはいくつか提唱され、尿の8-OHdGなどが糖尿病に

関係が深いと考えられる代表的なものです。糖尿病治療において、食後過血糖が問題になる場合にはα-グルコシダーゼ阻害剤（腸管からの糖の吸収を遅らせる

効果がある）が投与される臨床試験について、アンチエイジングにはある種のストレスが生活習慣病の発症及び進行に大きく関わっているという考え方があります。これらのストレスの指標となるのがバイオマーカーといい、たとえば糖尿病に

関して、このマーカーを測定することにより糖尿病薬の効果を評価してみようとする試みを実施しています。現在、酸化ストレスマーカーはいくつか提唱され、尿の8-OHdGなどが糖尿病に

関係が深いと考えられる代表的なものです。糖尿病治療において、食後過血糖が問題になる場合にはα-グルコシダーゼ阻害剤（腸管からの糖の吸収を遅らせる

効果がある）が投与される臨床試験について、アンチエイジングにはある種のストレスが生活習慣病の発症及び進行に大きく関わっているという考え方があります。これらのストレスの指標となるのがバイオマーカーといい、たとえば糖尿病に

関して、このマーカーを測定することにより糖尿病薬の効果を評価してみようとする試みを実施しています。現在、酸化ストレスマーカーはいくつか提唱され、尿の8-OHdGなどが糖尿病に

を促進する酸化をどの程度起こしているかを測定して、科学的根拠に基づいた食事（健康食品・サプリメントを含む）や運動方法などを指導します。肌診断や内臓老化度から体内から美しく保つ方法を考えます。具体的なドックの内容は次の通りです。

【検査内容】老化判定に必要な、筋肉年齢、骨年齢、ホルモン年齢、神経年齢、血管年齢と奈良病院独自の肌年齢を測定し数値化します。これを基本とし、Aコースではこの老化度を食い止めるための抗酸化度がどの程度あるかを酸化損傷、DNA損傷で評価します。Bコースではさらに、酸化

ストレスプロファイル、DNA損傷、酸化損傷、酸化前駆物質、水溶性抗酸化物質、脂溶性抗酸化物質として測定し、具体的な対応法を説明します。Cコースは、Bコースにさらに老化に

関与する重金属の尿中値を測り、アトックス治療の必要性を調べる

ことができます。

【指導】抗加齢医学学会専門医が検査結果を説明し、チャートでわかりやすく各老化度を示します。さらに問題のある件を、農学部栄養学科・健康スポーツセンターと協力の下に対処法について主として食事、運動面から解説し、その方法を具体的に指導しま

す。

また、人間のアンチエイジングは地球のアンチエイジングに繋がっており、幹細胞移入や砂漠の緑化事業など近畿大学アンチエイジングセンターの構想はさらなる拡大を続けるでしょう。

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

近畿大学アンチエイジングセンターの臨床実践

医療の中におけるアンチエイジング

先端医療の中における

予防医学やアンチエイ

ジング志向はその危険性の

希薄さのため、なわがに

にされがちですが、それ

ぞれの方が未来を具体的に

に見据える姿勢が日本の

医療を救う方向性につな

がって行くのではないで

しょうか。

また、人間のアンチエ

イジングは地球のアンチ

エイジングに繋がっており、

幹細胞移入や砂漠の緑化事

業など近畿大学アンチエ

イジングセンターの構想

はさらなる拡大を続ける

でしょう。

近畿大学アンチエイ

ジングセンターの臨床

実践

近畿大学アンチエイ

ジングセンターの臨床